

<北サポ通信>

本格的な夏を前に暑い時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃は大変お世話になっております。新型コロナウイルス感染症は、これまで、「新型インフルエンザ等感染症」とされてきましたが、令和5年5月8日から感染症法上「5類感染症」と位置づけられ自主的な取組を基本とした感染症対策がとられることとなりました。感染者の年齢別患者数は10～19歳が最も多く、次いで40～49歳、20～29歳、50～59歳と、学生や勤労年代の感染者が多い結果となっております。他地域でも高校での感染拡大で、学校閉鎖が起きている。今後の感染状況によっては、前年のように入院調整が難しく、在宅での療養を余儀なくされる可能性もあると考えます。今後も地域の訪問看護ステーションと連携を図っていきたいと考えております。北サポの活動といたしましては、医師会主催の北区在宅医療介護ネットワーク委員会を6月15日に開催し、北サポと1施設から事例発表を行っております。また今年度は、新型コロナウイルス感染症で休止していた在宅医療支援ネットワーク情報交換会を12月に開催することが決定いたしました。北区在宅医療・介護連携推進会議(北区役所主催)でも多職種ワーキンググループ研修を令和6年2月に開催することも決定しております。新型コロナウイルス感染症で途絶えていた活動を再開し、在宅医療・介護・福祉に関わる方々との「顔の見える関係」の構築が進むよう努力したいと考えております。内閣府「高齢者白書」では昨年引き続き65歳以上の要介護者等数は増加しており、特に75歳以上で割合が高い結果となっております。サポートが必要な状況になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように、多職種で協力できる体制づくりを実現できるように努めて参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

北区在宅医療・介護連携相談支援室
コーディネーター 川田 雅子
(ご相談連絡先) TEL 06-6948-6630
FAX 06-6948-8956
緊急連絡先 080-1433-2528
<http://www.kita-med.or.jp/kitasapo/>
E-mail kita-support@dune.ocn.ne.jp